

2013年6月26日

医薬経済・イノベーション評価研究会（略称：キヤノンHTA研究会）
2013年6月20日（木）開催 第13回研究会記録

1) 国際学会 HTAi の参加報告（鎌江研究主幹）

- ・組織運営体制について
- ・韓国政府の関与と企業スポンサーの巻き込み方
- ・討議内容の概観と国際学会 ISPOR との対比
- ・ポストマーケティング観察研究の重要性の強調
- ・ISPOR に比べ、具体的な、個別の医療技術の評価に関する発表および方法論に関する発表は少なく、政策レベルのコンセプトに関する議論が多い
- ・韓国国内からの参加者の間でも、それぞれの立場から自由に討議
- ・アジアスタイルのHTAのパネルセッションでは、各国のシステム、社会、倫理的状況に整合する制度設計の必要性を指摘
- ・参加者は1,000人を超え、HTAiは拡大傾向
- ・北米からの参加者が多いが、NICEやHAS等のEU勢、オーストラリア、東南アジアからも参加、多様化の傾向

2) 医療技術の経済評価に関する討議

- ・評価項目の必要性、妥当性、評価の入力方法などについて討議

（記録：研究会メンバー 杉本）